

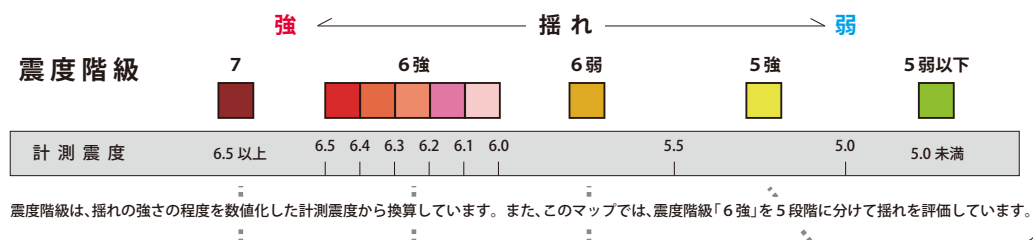
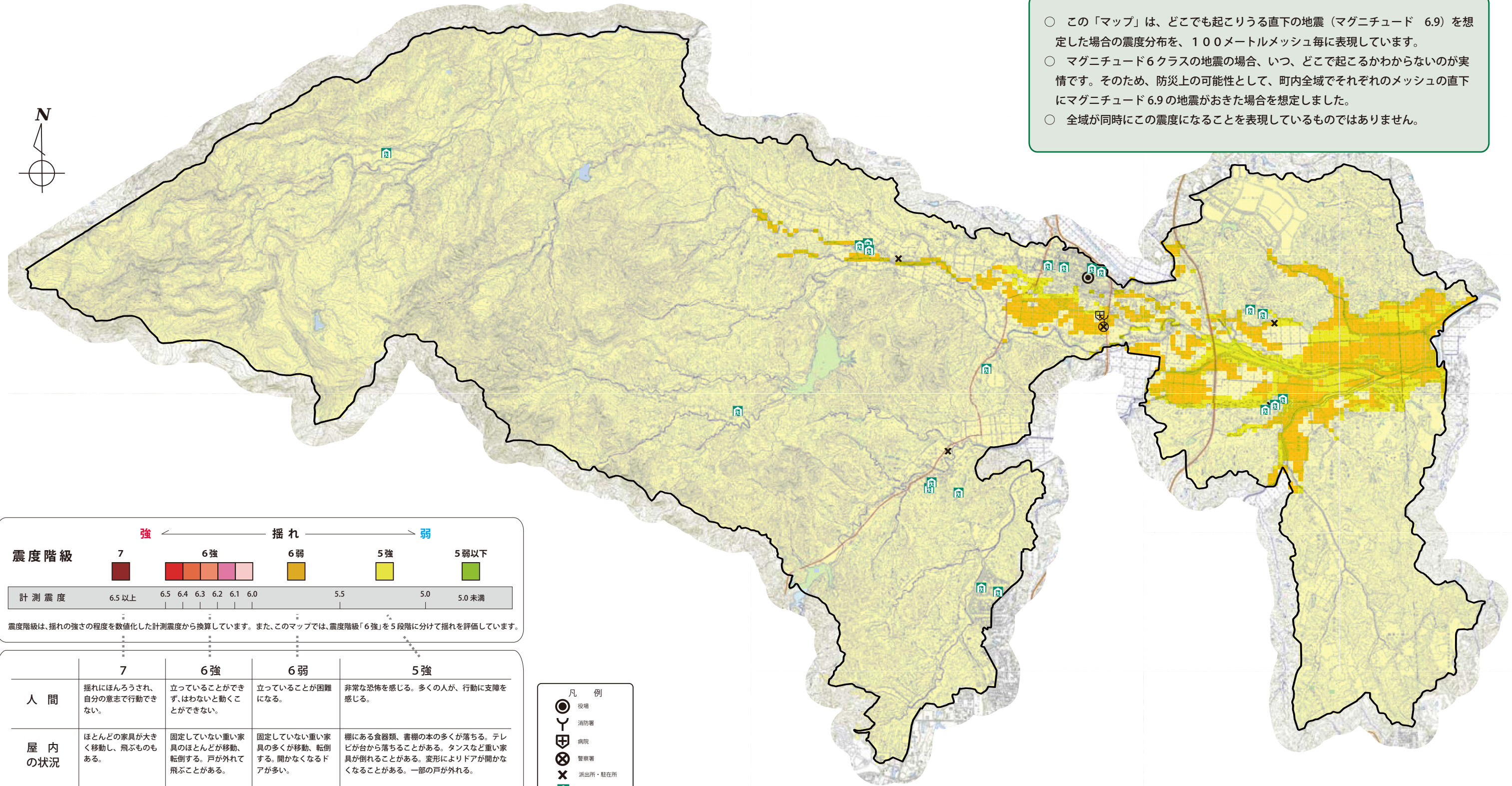


# 大和町地震防災マップ

## 揺れやすさマップ

(どこでも起こりうる直下の地震の場合の想定震度分布図)

- この「マップ」は、どこでも起こりうる直下の地震（マグニチュード 6.9）を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表現しています。
- マグニチュード6クラスの地震の場合、いつ、どこで起こるか分からないのが実情です。そのため、防災上の可能性として、町内全域でそれぞれのメッシュの直下にマグニチュード6.9の地震がおきた場合を想定しました。
- 全域が同時にこの震度になることを表現しているものではありません。



|       | 7                                                   | 6強                                                | 6弱                                  | 5強                                                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 人間    | 揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。                             | 立っていることができず、はわないと動くことができない。                       | 立っていることが困難になる。                      | 非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。                                                           |
| 屋内の状況 | ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。                             | 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。              | 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。 | 棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。 |
| 屋外の状況 | ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。 | 多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。 | かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。         | 補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。        |



このマップは、宮城県第三次地震被害想定調査の成果を再構成し、町内の建築物耐震改修を促進するために作成したものです。マップの基図は、国土地理院発行 25,000 分の 1 地形図を使用しています。

このマップについてのお問い合わせは、大和町役場総務まちづくり課 までお寄せください。